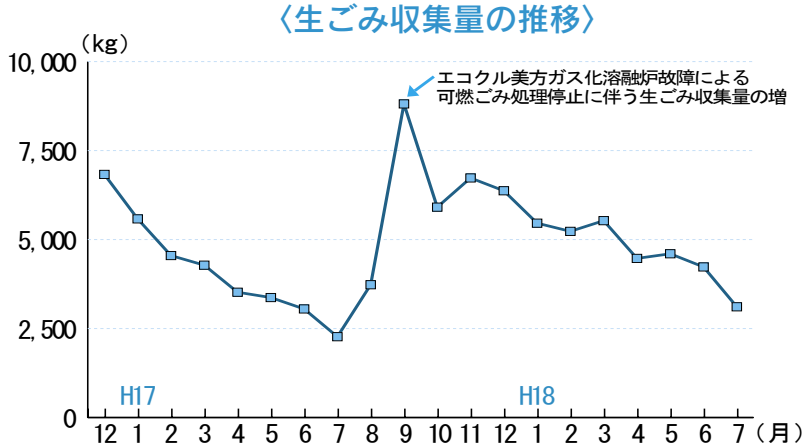


生ごみ分別収集のお願い

町では、可燃ごみの減量化と資源の有効利用を目的に平成16年12月から可燃ごみと生ごみの分別収集を実施しています。

夏季においては、腐敗等の理由により家庭から出る生ごみの量が減少していますが、気温が下がる秋以降の生ごみの分別収集につきましては、皆さんのご協力をお願いします。

●生ごみを出す際の注意点
・しつかり水切りしてください。
・生ごみは、レジ袋等に入れずに直接生ごみ袋に入れてください。



※昨年11月20日から、生ごみ袋1袋購入につきスタンプを1個押し、5個スタンプがたまると生ごみスタンプカードを実施しています。7月末現在で93人小袋90人、大袋3人の方が交換されています。

●ごみの分別等に関する研修会
集落や団体で、ごみの分別等に関する研修会を開催される場合は、町住民生活課までご連絡ください。ご要望に応じて、職員が説明に伺います。

※お問い合わせ先
町住民生活課（担当・片山）
☎32-6703

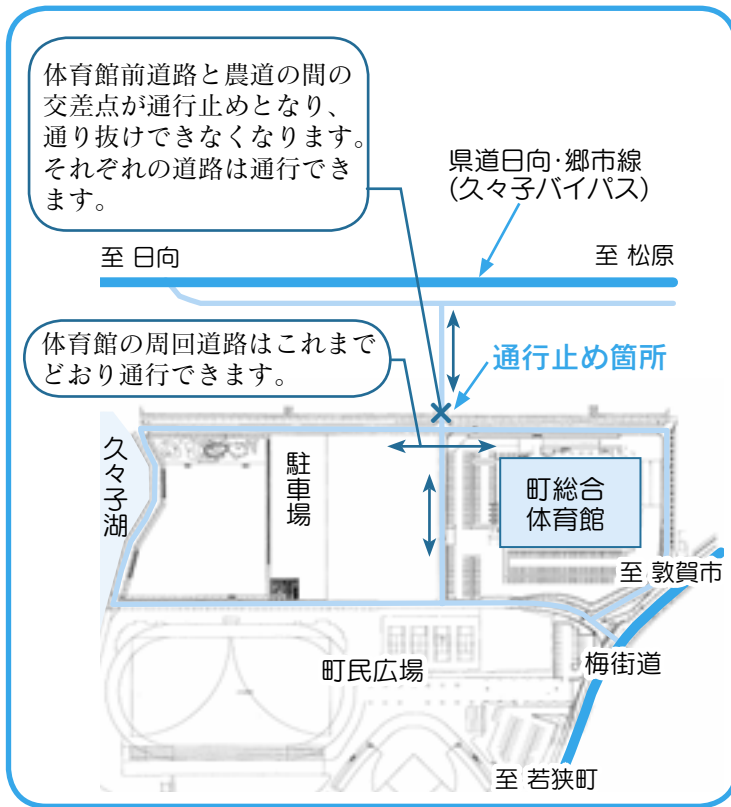
町総合体育館周辺道路の一部通行止め

町総合体育館の周辺道路で、ジョギング等の運動をされる方の安全に配慮して、周辺道路の一部を通行止めとさせていただきます。

●通行止め開始日
9月1日から

●通行止め箇所
町総合体育館正面（久々子湖側）道路から農道へ抜ける交差点（左の地図のとおり）

※お問い合わせ先
町総合体育館（担当・三田）
☎32-3200



レイクヒルズ美方病院便り

レイクの丘

食中毒に気を付けましょう

食中毒には、細菌によるものと、ウイルスによるものがあります。夏季の6月から9月は細菌食中毒が増加します。

細菌食中毒の主な原因菌は、サルモネラ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌O157、エルシニア、腸炎ビブリオ、黄色ブドウ球菌などがあります。食肉や卵、海産物などが菌に汚染された食品が主な感染源です。

潜伏期間は、菌により摂取後数時間から7日とさまざま、症状は発熱、嘔吐、下痢（血便）、腹痛などがあり、便の培養検査で診断が確定します。

治療は、輸液、抗菌剤の投与などです。食中毒が疑われる場合は、便を持って病院で受診することをお勧めします。

予防としては、手を洗う、新鮮な食材を選ぶ、作りおきはしない、買った食材はすぐに冷蔵・冷凍庫に入れる、冷蔵・冷凍庫を過信しない、詰めすぎない、調理器具をまめに洗う、などが大切です。これらの点に十分注意して、食中毒を防ぎましょう。

小児科医長 平城直子

※お問い合わせ先

レイクヒルズ美方病院

☎45-1131



悪質なSF商法に要注意!

SF（エスエフ）商法とは…

「新商品の宣伝にきた」などと言って人を集め、締め切った会場で日用雑貨品などを無料で配布し、得した気分になせ、盛り上がった雰囲気の中で最後に高額な商品売りつけるものです。契約当事者は圧倒的に70歳以上の高齢者が多く、寝具や医療用品など健康面の不安を利用した商品がほとんどです。

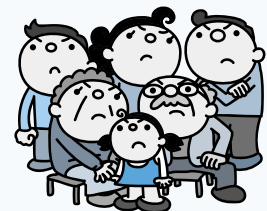
このような訪問販売は、特定商取引法によって8日間のクーリング・オフが適用されますので、その申し出をすることによって無条件解約が可能です。

しかし、悪質なケースもありますので、次の点に気をつけ、未然に防ぎましょう!

- ① 事業者や顔見知りの近所の人に誘われても、不信に感じるようであれば、絶対に出向かない。
- ② 契約をすすめられても不要だと思ったら、き然と断りその場をすぐに離れる。
- ③ 契約してしまったとしても、頭金を含めその場での現金払いは絶対に避ける。

※悪質な業者は、あの手この手でお金を支払わせようとしています。

脅迫されるようなことがあれば、すぐに最寄りの警察に相談してください。



※お問い合わせ先 町住民生活課（担当・津原） ☎32-6703

排水設備工事

責任技術者試験

日本下水道協会福井県支部では、平成18年度の「排水設備工事責任技術者試験」を行います。

●申込期間

9月15日（金）～29日（金）

●試験日時

11月15日（水）午前10時～

●試験会場

敦賀短期大学 129教室

（敦賀市木崎78-2-1）

●受験料

4,000円

●講習会

希望者を対象とした受験講習会を開催します。

・日時

11月2日（木）午前10時～

・会場 敦賀短期大学

・受講料 3,000円

●その他

・国家試験（管工事施工管理に関する1級の技術認定）の合格者に対する免除制度があります。

・この試験は2年に1度の試験です。この試験は2年に1度の試験です。

※お申し込み・問い合わせ先

町水道課（担当・木谷）

☎32-1341

木造住宅耐震診断

費用助成

地震から生命・財産を守るためには、住宅の耐震性が重要であるといわれています。

阪神淡路大震災や新潟中越地震の被害状況から、昭和56年6月の建築基準法の改正（耐震基準の強化）前に建築された木造住宅の耐震性が劣ることが判明しています。

このことから、町では、住宅の耐震性を確認していただくため、耐震診断士の派遣および耐震診断費用の一部助成をします。

●対象者

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅を所有されている方で、町税等に滞納がない方

●助成額

耐震診断に係る費用3万円のうち、町が2万7千円を助成します。

（個人負担額3千円）

●募集期間

9月1日（金）～11月30日（木）

●申込方法

町建築管理課備え付けの申込書で申し込んでください。

●募集件数 6件

※お申し込み・問い合わせ先

町建築管理課（担当・網谷）

☎32-6708

屋外に設けられた「スノーパーク」では、降雪機で真夏の雪を楽しみました。



みて・ふれて・
体験する！

エネルギー
チャレンジパーク
&
わくわくランド
in美浜



まち ウォッチング

写真を中心に身近な出来事をお知らせします。

7月29日・30日の2日間、エネルギーについて体験し、楽しみながら学ぶ「エネルギーチャレンジパーク」と「わくわくランドin美浜」が町総合体育館で開催されました。

会場に集まった、たくさんの子どもたちは、さまざまなアトラクションに目を輝かせながら、夢中になって楽しんでいました。



ふるさとで美声を披露 野原広子ソプラノリサイタル

8月5日に、野原広子さん（久々子出身・イタリア在住）のソプラノリサイタルが中央公民館で開催されました。

約2年半ぶりとなる地元でのリサイタルでは、ピアノリストの三ツ石潤司さんの伴奏で、野原さんが日本やイタリアの歌曲を透き通るような美しい声で歌い上げ、会場を訪れた約300人の観衆を魅了しました。



美浜の夏の夜空に咲いた1,000発の花火 第29回 美浜納涼花火大会



8月10日に、美浜納涼花火大会が久々子・松原海岸で開催されました。

たくさんの方々が並んだ会場では、「M-HA MAよさこい乱DE舞」によるヨサコイが披露されました。

その後、レーザー光線や音楽の演出とともに海上から次々と花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を咲かせていました。

